2027 年度

医療通訳養成講座　募集要項

開講言語

英語・中国語・スペイン語・ロシア語

（土曜日開講）

東京外国語大学

多言語多文化共生センター

〒183-8534　東京都府中市朝日町3-11-1

電話　042（330）5867

e-mail tc-jimu@tufs.ac.jp

協力　東京科学大学

目次

本講座の趣旨 3

カリキュラム 3

出願・選考スケジュール 4

出願手順 7

出願上の注意 10

休講・補講 11

システム環境の準備 11

講座の中止 13

お問い合わせ 14

本講座の趣旨

日本在住の外国人数も訪日外国人数も増加している現在、医療安全の観点から医療の現場におけるコミュニケーションの重要性はますます高まっています。日本在住の外国人は、日本人と同様にライフステージの変化に伴って医療機関で受診する診療科が多岐にわたり、疾患も急性期から慢性期まで様々です。日本の保険証を持たない訪日外国人については、旅行中に医療機関を受診する必要が生じたり、先進医療を受ける目的を持っていたりするため、受入れルールを日本在住の患者さんとは別に整備している医療機関もあります。医療の現場におけるコミュニケーションをサポートする医療通訳は、様々な診療科や疾患の知識を持っていること、日本の医療制度における医療機関の機能や考え方を理解していること、そして外国人患者の文化的背景を知っていることが期待されています。さらには、医療の現場におけるコミュニケーションで特に大事な場面では、環境、場の雰囲気、言葉の使い方などに配慮があり、時には予定とは違う対応を必要とされることもあるため、自動的な通訳や AI にはできない要素が多く含まれています。

この講座は、医療の現場で必要とされる専門知識と、外国語及びコミュニケーションの知識を、各々を専門とする東京科学大学と東京外国語大学とが連携することで提供し、異なる言語と文化の間に立って医療従事者と受診者との的確なコミュニケーションを担うことのできるスペシャリストを養成することを目的としています。修了者は、日本在住の外国人の医療機関受診の場面でも、訪日外国人の医療機関受診にも対応し、チーム医療の一員として活躍することが期待されます。

□講座の概要について

講座の詳細については、多言語多文化共生センターウェブページでも公開しています。
https://www.tufs.ac.jp/institutions/cemmer/jigyou/class/2027.html/

カリキュラム

□開講日

前期　2027 年 4 月 24 日～　7 月 31 日の毎週土曜日
　　病院実習予定日 2027 年 7 月 31 日（土）
後期　2027 年 9 月　4 日～12 月 11 日の毎週土曜日
　　病院実習予定日 2027 年 12 月 11 日（土）

＊ 実習日は予定であり、病院の都合などにより変更となることがあります。

□時間割

本講座は、原則オンラインによるリアルタイム配信授業です。

	1 限（11:00～12:30）	2 限（14:00～15:30）	3 限（15:45～17:15）
前期	医学概論Ⅰ*	通訳概論	医療通訳Ⅰ
後期	医学概論Ⅱ*	多文化共生基礎	医療通訳Ⅱ

＊「医学概論Ⅰ」「医学概論Ⅱ」について
「医学概論Ⅰ」「医学概論Ⅱ」は、リアルタイム配信授業と東京科学大学提供によるオンデマンド配信授業を組み合わせた科目です。オンデマンド配信の日は期間内の都合の良い時間に受講できますが、リアルタイム配信の日は必ず指定された時間（1 限 11：00～12：30）にアクセスして出席してください。
※各学期の 15 回目の授業内容は 3 科目共通として、**対面による病院実習（実施場所：東京科学大学湯島キャンパス）を行います。**

□学修成果の認定及び履修証明書の発行

本講座は履修証明プログラムとして開講されており、すべての科目に合格した者には、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。
更に、以下の2点を達成した者には履修証明書と併せて、医療通訳養成講座修了証を発行します。
1.すべての科目で12回以上授業へ出席（病院実習は必須）すること
2.「医学概論Ⅰ・Ⅱ」および「医療通訳Ⅰ・Ⅱ」の後期終了後の最終評価すべてにおいてＡ以上の成績評価を受けること
※「医学概論Ⅰ・Ⅱ」および「医療通訳Ⅰ・Ⅱ」においては、前期終了時にも成績を通知しますが、修了証の発行要件として用いるのは、後期終了時に通知する成績評価です。

本プログラムは、 学生を対象とした学位プログラムとは異なり、単位や学位が授与されるものではありません。

出願・選考スケジュール

□出願資格

原則として大学を卒業した方*で、日本語および受講言語について、高度な運用能力があること。なお、日本語を母語としない者の日本語能力については、国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が運営する日本語能力試験のN1を所持していること。出願時に合格証明書類を提出していただきます。また、病院（東京科学大学湯島キャンパス）実習

日に実習に参加できること。

*学校教育法第九十条第一項の規定により大学に入学することができる者であれば、大学を卒業していない方であっても、提出時の情報を基に出願資格を判断します。

□開講言語

英語、中国語、スペイン語、ロシア語

□募集人員

上記 4 言語 合わせて 35 名程度

□選考スケジュール

出願書類提出期間：2026年11月2日(月)～12月14日（月）

一次審査結果通知：2027年1月22日（金）

※一次審査として書類選考を行い、その結果を受験者全員へ通知します。

二次審査（筆記試験）：2027年2月6日（土）9：30～12：00 オンラインにて実施

（口述試験）：2027年2月7日（日）オンラインにて実施

※二次審査は、一次審査合格者を対象に、筆記試験および口述試験を実施します。**2月6日（土）・7日（日）の両日ともにご参加いただく必要がありますのでご注意ください。**

※2月7日（日）実施の口述試験は個別で実施するため、開始時刻は各自異なります。開始時刻につきましては、履歴書に記載いただいた「希望時間帯」をもとに事務局で調整のうえ、一次審査の合格通知と併せてお知らせいたします。

二次審査結果通知：2027年2月19日（金）

※一次審査、二次審査とも、合否の通知は電子メールで行います。

〔注1〕発表日は予定であり、都合により発表が前後することがあります。

〔注2〕電話等による合否の問い合わせには応じません。

〔注3〕発表予定日を過ぎても連絡がない場合は、お問い合わせ先に連絡してください。

〔注4〕書類選考、筆記・口述試験の成績・評価については一切開示しません。

〔注5〕二次審査合格者には、受講料振込に必要な情報を通知します。

□検定料（一次審査合格者のみ）

一次審査合格者は下記の期日までに着金するように振り込んでください。

検 定 料：6,000円

納付期限：2027年1月29日（金）

振 込 先：三井住友銀行（0009）東京第一支店（931）普通口座

口座番号　9796117　口座名義 「国立大学法人　東京外国語大学」

〔注1〕振込手数料は本人負担となります。

〔注2〕検定料の振込を期限までに確認できない場合は出願を取り消します。

〔注3〕一度納付された検定料は、原則払い戻しができません。

□受講料（二次審査合格者のみ）

合格者は下記の期日までに着金するように振り込んでください（前納）。

受 講 料　：297,000円(年間/税込み)

納付期限　：2027年3月12日(金)

振込先：三井住友銀行（0009）東京第一支店（931）普通口座

口座番号　9796117　口座名義 「国立大学法人　東京外国語大学」

〔注1〕振込手数料は本人負担となります。

〔注2〕期限までに振り込みのない場合は、受講を辞退したものとみなします。

〔注3〕分割払いはできません。

〔注4〕一度納付された受講料は、原則払い戻しができません。

〔注5〕テキスト代が別途かかる場合があります。

□注意事項

・提出書類は一切返却しません。

・辞退者があった場合の取り扱いについて

辞退者があった場合には、繰り上げで合格になる場合があります。

・履修生の身分について

履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象として開設するもので、大学に学生として在籍し、所要の単位を修得して学位を取得するための学位課程とは異なります。東京外国語大学の学生としての身分は付与されません。

・受講の停止・取り消し

次のような好ましくない行為があった場合は、ルームからの退出、受講の停止、受講の取り消しをすることがあります。なお、受講料の返金はいたしません。

- 他の受講生の迷惑となる事や、授業の進行を妨げる様な行為を行った場合
- 受講の手続きや受講料の納付を完了していない場合
- 法令等や公序良俗に反する行為があった場合
- 配布されたZoomによる授業のURL、ミーティングIDやパスワードを他人と共有する行為があった場合
- 講座内で使用するテキスト、画像、ビデオ講義の動画等の無断転載・無断使用を行った場合
- その他受講案内等に反する行為があった場合

出願手順

I. 提出書類の準備

・履歴書：

本校指定フォーマットをダウンロードし、必要事項をご記入ください。履歴書は下記よりダウンロードいただけます。

履歴書（様式）：

https://tufs.ac.jp/documents/institutions/cemmer/jigyou/class/2027/Resume_Template.xlsx

履歴書（入力見本）：

https://tufs.ac.jp/documents/institutions/cemmer/jigyou/class/2027/Resume_Example.xlsx

※ファイル名は「履歴書（氏名）」とすること。（例：履歴書（山田太郎））

・資格等の証明書類：

履歴書に記載した資格・免許等の証明書類（合格証や免許証など）の PDF データまたは鮮明な写真データをご用意ください。

※ファイル名は「〇〇証明書（氏名）」とすること。（例：英検 I 級証明書（山田太郎））

・日本語能力試験の証明書類（※該当者のみ）：

日本語を母語としない方は、日本語能力試験「NI」の合格証明書類データをご用意ください。

※ファイル名は「日本語能力試験 NI 証明書（氏名）」とすること。（例：日本語能力試験 NI 証明書（山田太郎））

2. 出願書類用フォルダ作成

「**Ⅰ. 提出書類の準備**」で作成した提出書類をすべて格納した提出用**フォルダ**を作成してください。
※フォルダ名は「2027 医療通訳養成講座出願書類（XX 語_氏名）」とすること。
※「XX 語」には選択言語を入力してください。
（例：2027 医療通訳養成講座出願書類（英語_山田太郎））

3. 指定 Web サイトへのアップロード

出願用 Web サイトにアクセスし、画面の指示に従って作成したフォルダをアップロードしてください。出願完了後、3 営業日以内に受領確認メールをお送りします。出願後 3 営業日以上経ってもメールが届かない場合（迷惑メール等に振り分けられていないかもご確認ください）は、必ずお問い合わせください。

【出願用 Web サイト URL】

◆出願言語：英語
https://xdatabox.tufs.ac.jp/public/S7qDhlsIFXAzkJS6zevX6efwQsWg2trqQJOn9NWD4DlB

◆出願言語：中国語
https://xdatabox.tufs.ac.jp/public/I76AhXUIFXAaRZUZ5NH274xE8px-YCokR4odAn_olY22

◆出願言語：スペイン語
https://xdatabox.tufs.ac.jp/public/K7qDhdnIFVAfoZWva_5T_39sf2KBFP-jMpRlRmFWvMZV

◆出願言語：ロシア語
https://xdatabox.tufs.ac.jp/public/B7KChGcIlWAk_pZkXSL5Q3U2VA6EuQ-Bt7nlmn6dDnLg

※アップロード手順



①出願用 Web サイトアクセスし、ご自身のメールアドレスを入力後「パスワード取得」を押し、アップロード用のパスワードを取得してください。



②上記で取得したパスワードを入力し、「パスワード送信」を押してください。



③ご用意いただいた提出用フォルダ「例：2027 医療通訳養成講座出願書類（英語_山田太郎)」をドラッグ＆ドロップまたはファイル選択から挿入してください。



④正しいファイルが選択されていることを確認のうえ、「アップロード」を押し提出してください。



⑤アップロードが完了すると、左記のポップアップが表示されます。

※「閉じる」を押すと③の画面に戻ります。アップロードしたファイルは画面上には表示されませんがアップロードは完了しています。

※ファイルを再提出または追加する場合



※ファイル単独での再提出はせず、必ず初回提出と同様、フォルダに保存し、フォルダごと提出してください。

1. 修正/追加したファイルが保存されたフォルダをアップロードします。
   ※既にご提出いただき、今回変更・修正のないファイルにつきましては、再提出の必要はございません。
2. コメント欄に以下の内容をご記入ください。

・修正したファイルを提出する場合 ⇒ 再提出です。
再提出ファイル名：XXXXX

・ファイルを追加で送付する場合 ⇒ 提出書類の追加です。
追加ファイル名：XXXXX

出願上の注意

1. 出願方法・締切

・出願はウェブのみで受け付けております、ウェブ以外の方法で、出願をすることはできません。
・必ず期間内（2026 年 12 月 14 日（月）まで）にご出願ください。

2. 検定料、受講料について

・分割払いはできません。
・二次審査およびオンライン講座、実習への受講ができなくなった場合でも、一度納入された検定料、受講料は、原則払い戻しができません。また、受講生側の事情でインターネット接続が切れて受講できなくなった場合でも、受講料の払い戻しはいたしません。
※「オンライン講座*」を受講するにあたり必要なシステム環境や準備、および講座内容をよくご確認の上、お支払いください。
*オンライン講座とは

ご自宅からインターネットに接続されたパソコン、タブレットなどを使い受講いただきます。オンライン講座には、リアルタイムで受講いただくものとご自身で時間を調整して受講いただくオンデマンド配信によるものがあります。なお、受講にあたっては、適切なシステム環境（本要項に記載の「システム環境の準備」の項を参照）をご準備いただく必要があります。

3. メールの受信設定について

・「tc-jimu@tufs.ac.jp」（多言語多文化共生センター）からのメールが受信できるように設定してください。

※迷惑メールにふり分けられてしまわないようご注意ください。

4. その他

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は「個人情報の保護に関する法律」「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規程」に基づき、①出願受付、②審査実施、③合格者発表、④受講手続、⑤講座運営、⑥出願者分析とこれに付随する業務を行うために利用します。なお、受講生ご本人から同意をいただくことなく、個人情報を第三者へ開示・提供することはありません。

休講・補講

・講師の都合や主催者側の機器・通信トラブルにより30分以上配信できなかった場合は、休講とし、原則として補講を行います。ただし、天災や不可抗力による休講の場合は、補講を行えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

・受講生側の事情でインターネット接続が切れて受講できなくなった場合の補講は行いません。

・休講・補講のお知らせは、メールまたは、受講生ポータルにて行います。

システム環境の準備

受講にあたり以下のシステム環境が必要となります。

各自、環境の準備と確認をお願いします。

（機器・Wi-Fi 等の貸し出しは行いません。また、両大学の施設は利用できません。）

1. パソコンなどの端末
2. マイク（内蔵または外付け）
3. ウェブカメラ（内蔵または外付け）

4. スピーカー または イヤホン/ヘッドホン
5. プリンター
6. インターネット環境

1. パソコンなどの端末

- デスクトップパソコン、ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれか

■端末別の動作環境

	PC	タブレット	スマートフォン
授業視聴	○	○	○
配布資料閲覧	○	○	△※
課題提出	○	○	△※

※画面が小さく配布資料などが見づらい点から、パソコンやタブレットでの受講を強くおすすめします。

2. マイク

PC 内蔵のマイク、USB ヘッドホンマイク、プラグ形式ヘッドホンマイクのいずれか

3. ウェブカメラ

PC 内蔵のカメラ、外付けカメラ、モバイル端末のカメラのいずれか

※授業は基本的に、**不正防止のため**ビデオは ON、マイクは OFF(ミュート) での受講を条件とします。

4. スピーカー または イヤホン/ヘッドホン

PC 内蔵のスピーカー、外付けのスピーカー、イヤホン/ヘッドホンのいずれか
マイク付きヘッドフォンセットの場合、音声をクリアに聞く・話すことができます。

5. プリンター

サイトトランスレーションの演習で使用する予定です。

6．インターネット環境について

「オンライン講座」の受講はインターネットに接続する必要があります。医療通訳養成講座の「オンライン講座」ではリアルタイムで授業を配信する相互通信のため、通信が遅くなったり途中で切れたりしないよう、通信環境がとても重要となります。そのため快適かつスムーズな受講には、「光回線」などの比較的通信速度が安定した有線接続サービスをおすすめします。

- モバイル通信（LTE など）の場合は通信容量を気にせずに使える「定額・無制限」のプランやモバイルルーターなどを使用して「Wi-Fi」での接続をおすすめします。
- 「通信プラン」を必ずご確認ください。「オンライン講座」は通信量が膨大となるため、ご契約のプランによっては通信量に制限がかかり通信速度が遅くなり、料金が高額になる恐れがありますので、**必ずお申込前**にご契約の「通信量」に関してご確認ください。プランの契約内容によっては通信量の超過分支払いが発生する場合もありますので定額・通信量無制限のプランを推奨します。通信料は受講者負担となります。
- インターネット回線の速度と安定性が充分でないと、動画再生の際に映像・音声が途切れる、再生エラーになる、低画質で再生されるなどの不具合が発生します。
- 通信環境は、固定回線（光回線）からの接続が一番安定しています。但し、新規申込は回線引き込みの工事をするため、費用と時間が必要となります（工事費は受講者負担となります）。

【推奨環境】

推奨環境については下記「Zoom ヘルプセンター・システム要件」をご参照ください。

URL：https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux のシステム要件

※動作環境が整っていない場合、快適に受講できないことがありますのでご留意ください。

講座の中止

出願者数および最終合格者数が一定人数に満たない場合、講座を中止することがあります。講座中止の際は、以下の通り対応いたします。

連絡時期・方法： 2 月下旬までに返金手続きのご案内とあわせてご連絡します。

返金について： お振込みいただいた検定料および受講料は全額返金いたします。

お問い合わせ

□よくあるご質問

・出願にあたり年齢制限はありますか

-本講座は、社会人の方を主な対象としており、年齢制限はございません。ただし、受講には原則として、大学卒業以上の学歴または同等の知識・経験が求められます。

・通訳経験がなくても受講できますか

-通訳のご経験がなくても受講できます。

・どの程度の語学力を持った人が対象の講座ですか

-本講座は、日本語と選択言語の両方をスムーズに使える方を対象としています。語学力については、二次審査で確認させていただきますので、語学検定の取得は必須ではありません。ただし、選択言語に関する資格をお持ちの場合は、出願時にご提出ください。なお、日本語を母語としない方につきましては、日本語能力試験（JLPT）N1レベルの資格保有が受講の必須条件となります（※試験の実施団体：国際交流基金および日本国際教育支援協会）。

・二次審査ではどのような問題が出題されますか

-二次審査では、日本語と選択言語の通訳・翻訳の課題が出題されます。なお、選考の公平性を保つため、過去問題の配布や、具体的な出題内容の詳細についてはご案内しておりません。

・この講座を受講することで、医療通訳の資格が取れますか

-受講のみで直接資格が取得できるわけではありません。

本講座を修了された方には「履修証明書」を発行いたします。この証明書により、日本医療通訳協会が実施する「医療通訳技能検定試験」の受験資格が得られます。資格取得には、本講座の修了後に検定試験へ合格する必要がございます。

□お問い合わせ先

東京外国語大学　多言語多文化共生センター　事務局（広報・社会連携課）
〒183-8534　　東京都府中市朝日町3-11-1
電話　042（330）5867　平日9：00～16：00まで　（12：00～13：00を除く）
e-mail　tc-jimu@tufs.ac.jp